



第61号

令和2年8月15日

むらかみ

市議会だより



市民の宝 輝く瞳

コロナウイルスなんかには負けないぞ
「朝日三面川太鼓」小川小学校

例年は4月の三子島森林公園島開きや運動会をはじめ各種イベントで活躍する「朝日三面川太鼓」。今年は新型コロナウイルス感染拡大により出番はなく、それでも秋の運動会に向けて、5・6年生42人が元気いっぱい練習を繰り返しています。

【特集】 コロナ禍の対策 2~3ページ

第2回定例会

市政を問う!! 11人が一般質問 4~10ページ

委員会の審査報告 11~13ページ

議決結果 14~15ページ

インタビュー 16ページ

— 議会の取り組み —



令和2年6月29日、第2回定例会最終日において、新型コロナウイルス調査対策特別委員会委員長から、当特別委員会の取り組みの経過などが報告されました。(3密対策を講じた議場内)

「新型コロナウイルス調査対策特別委員会」が、令和2年5月22日、第2回臨時会において議員発議により設置されました。その目的は新型コロナウイルス感染症の影響から市民の安全・安心の確保のため、一層の感染予防・抑制と市民生活の復旧、経済活動への影響の軽減、そして事態の収束に向け必要とされる取り組みについて調査を行うとともに、市が行う対策の効果を確認・評価し、その効果が早急に発揮されるよう、適時、提言を行うものです。

今号では、新型コロナウイルス調査対策特別委員会の取り組みを紹介します。

市民の安全・安心の確保へ さらなる対応を「緊急申し入れ」

新型コロナウイルス調査対策特別委員会では、新型コロナウイルス感染症の影響から市民の安全・安心を確保するため検討を重ねてきました。3つの分科会ごとに特に緊急を要する事項について検討を行いました。その検討結果を集約し、次の事項について、第2回定例会初日の6月9日

- に議長と当特別委員会の正副委員長が市長へ「緊急申し入れ」を行いました。
- (1) ワンストップ相談窓口の設置と積極的な情報提供
 - (2) 経済対策の強化
 - (3) 子育て世帯への支援策
 - (4) 学校休業への対応
 - (5) 危機管理体制
 - (6) 市職員の感染防止

市民生活と地域経済を守る 継続した支援や対策を「提言」

新型コロナウイルス感染症に対処する目的で設置されている新型コロナウイルス調査対策特別委員会では、委員からの意見集約を行い、コロナ禍による市民生活・市内経済に対する影響に対処するため6項目に及ぶ提言を取りまとめました。第2回定例会閉会後の6月29日に議長と当特別委員会の正副委員長が市長へ

提言書を手渡しました。提言書の内容は次のとおりです。

〈提言書の内容〉

新型コロナウイルスによる感染症は全世界に拡大し猛威を振るっています。日本における感染状況は緊急事態宣言が解除され、落ち着きを取り戻しつつありますが、本市の市民生活、地域経済が受けた

コロナ禍の対策

特集 コロナ禍の対策

影響は甚大であることは言うまでもありません。これまで、市長の迅速な判断によりスピード感をもった対応がなされているものと認識しておりますが、ホームページや市報等における情報伝達では行き届かない面もありません。広く細かく継続的で市民に寄り添った周知徹底を求めるとともに、次の項目について提言します。

病院・介護施設の支援

病院・介護施設（訪問介護を含む）での感染は、クラスター発生の大きな要因となることから、医療従事者・介護従事者の安全が十分に確保されるよう、県・保健所と一層連携し感染対策への手厚い支援を行うこと

ひとり親家庭への支援

ひとり親家庭の生活困窮により、子どもの貧困や教育格差が生じないよう、また、低所得家庭に対して、市は民間と協働し、フードバンク等の設置に向

けた継続的な支援策を講じること

経済活動の喚起

休業や営業自粛により、本市の宿泊業や飲食業等が経営的に窮地に立たされていることから、市民を挙げて市内ホテルや旅館、飲食店等での消費拡大を促し、市内での経済活動を喚起してもらえよう気運の醸成を図ること

農林水産業者への支援

新型コロナウイルス感染症



議長、当特別委員会の正副委員長が、市長へ提言書を手渡しました。

の影響により、収入が減少した市内農林水産業者への支援を行うこと。また、保育園・学校給食や市の指定管理で食品を扱う施設等の食材を発注する際には、市内事業者に発注し、地場産の食材を積極的に使用するよう更に指導していくこと

感染防止対策の周知

国の行動自粛要請が段階的に解除される中、今後は国内旅行等により、県をまたいで移動する人の増加が予想される。本市においても、繁忙期を迎え観光地を中心にした交流人口が増加すると思われる

ことから、新型コロナウイルス感染症の危険リスクを回避するべく感染防止に係る対策を市民向けに周知すること

ICT活用の環境整備

新型コロナウイルス感染症の対策としてICTを活用した、場所や時間に捉われない柔軟な働き方が可能であることが実証された。新型コロナウイルスの収束が見込まれる段階においては、移転を希望する事業者等に対して、積極的に大都市圏からの移転等の情報提供とその環境整備を行うこと

議員報酬を9カ月間、10%削減

第2回定例会最終日には、新型コロナウイルス調査対策特別委員会委員長が、当特別委員会のこれまでの取り組みの経過を報告しました。

議員報酬については、困窮した市民生活や地域経済の現状に寄り添い、その対策の費用に役立ててもらうため、議員の報酬を令和2年7月から

令和3年3月までの9カ月間、10%削減するとの結論に至ったこと、さらに、今年度の行政視察の取りやめなどに係る額と合わせ、議会として約960万円の削減となること

が報告されました。この後、議員報酬削減について議員発議が行われ、全会一致で可決されました。

市政を問う!!

11人が
一般質問

6月11日・12日・15日の3日間の日程で行われた一般質問に11人の議員が登壇しました。

質問および答弁の要旨を質問順に掲載します。

一般質問の原稿は、質問者が作成したものを掲載しています。

1 上村正朗議員 **5**

1. 地域共生社会を目指す取組について
2. 地域公共交通について
3. 介護人材の確保について

2 稲葉久美子議員 **5**

1. 新型コロナウイルス感染症対策の医療対策について
2. 教育現場での対策について
3. 労働者の失業・収入減の対策について

3 鈴木好彦議員 **6**

1. 交通弱者対策について
2. 人口減少問題について
3. 旧焼却炉処分計画について

4 鈴木一之議員 **6**

1. 防災・減災について
2. 高齢者の健康づくりと安心な生活について

5 姫路 敏議員 **7**

1. 令和2年村上市議会議員一般選挙について
2. 村上駅前（東口）開発について
3. 子育て支援について

6 河村幸雄議員 **7**

1. 新しい生活様式について
2. 望まない受動喫煙について

7 山田 勉議員 **8**

1. 村上市の堆朱産業の振興について
2. 県内企業への就職状況について
3. 人口減少対策について

8 木村貞雄議員 **8**

1. 子育て支援について
2. 七湊川とJRが交差する線路下の問題について
3. 荒川地区の旧烏川の整備について
4. 山居町地区の山側排水路について
5. 2級河川薦川に関わる問題について

9 富樫雅男議員 **9**

1. 災害時の避難所での感染防止対策について
2. 緊急通報装置の利用状況と貸与条件の緩和について
3. 新型コロナウイルス感染症問題に関わる経済的支援について

10 本間善和議員 **9**

1. 消防施設及び減災対策など防災全般について
2. イノシシ被害の対策について

11 高田 晃議員 **10**

1. 新型コロナウイルスの長期化を見据えた本市の対策について

一般質問とは？

一般質問は、議員が市長や教育長など市当局に対し、広く市政についての報告、説明を求めるものです。

定例会ごとに行われ、質問順は抽選で決定しています。

※紙面の都合で質疑内容の一部を掲載しています。詳しくは、中央図書館に備え付けの会議録や、市ホームページをご覧ください。



定例会一般質問事項
<http://www.city.murakami.lg.jp/site/shigikai/gikai-info-ippanshitsu.html>

地域共生のまちづくりを



上村 正朗 議員

問 地域福祉計画など各分野の計画の有機的な連携が必要では。

答 本市の地域福祉を推進するためには、地域福祉計画の理念の下、福祉分野の各計画と連携を図りながら取り組みを進めていくことが重要であると考えている。

問 町内会や集落等、行政区単位での地域福祉の取り組みが必要では。

答 住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、町内会や集落等、身近な地域単位での支え合いが必要不可欠だと認識している。

問 地域公共交通の充実に取り組むことが重要だと思いが。

答 今年度末まで、「村上市地域公共交通網形成計画」の策定に取り組んでい

る。「市民の皆さんが等しく気軽に移動できる地域公共交通システムの充実」を実現するために、関係機関と連携し、取り組みを進めることが重要だと考えている。

問 介護人材確保に向けた施策の充実は。

答 介護人材の確保は、本市において喫緊の課題である。昨年行った実態調査結果も参考にし、介護人材確保に向けた施策の拡充を図っていく。

問 外国からの介護職員の受け入れ体制を整備すべきと考えるが。

答 ささまざまな業種で活躍している外国人労働者同士が交流できる場を紹介するなど、市としてどういった対応を講じていくことが必要か検討していく。



地域公共交通システムの充実に期待



公立・公的病院の拡充に期待

問 新型コロナウイルス感染症の患者が大幅に増えたときに村上市の医療提供体制は十分対応可能か。

答 新潟県医療調整本部において、ピーク時の入院患者を受け入れるために県全体として、新たな仕組みや重症度別に医療体制を整える検討がされているので市民の皆様にも適切な対応がされるものと考えている。

問 本市においてもPCR検査センターの設置が必要ではないか。

答 PCR検査は村上保健所管内の医師が新型コロナウイルス感染症を疑う場合、「疑似症患者発生届」を村上保健所に提出、当該医師が検体

採取に協力できる場合に行政検査を実施しており、センター方式で1カ所に集約するより、身近な医療機関で検体採取を行うことができるため、検査を受けやすい体制になっていると認識している。新潟県医療調整本部において、新たなPCR検査センター等の設置の協議が行われており、動向を注視しながら必要な支援に努めていく。

問 新潟県に公立・公的病院の拡充を強く求めるべきではないか。

答 県内6市で構成する「地域医療連携推進会議」や県市長会の「地域医療対策特別委員会」などを通じ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による医療体制への影響や課題についての視点を加え、地域医療体制の在り方に関する要望等を行っていく。



稲葉久美子 議員

感染症の医療対応は十分か

公共交通利用料負担の公平を

問 のりあいタクシーの運賃負担公平の観点から、利用者負担平等の方向で見直す考えは。

答 のりあいタクシーは、市民が病院や買い物を目的に移動する際、公共的交通手段の利用が困難である地域にお住まいの市民の利用に重点を置いて運行している。そうしたことから、バス事業者と役割分担を図り、共存していくため、乗車距離による運賃設定としている。

問 公共施設を利用するための移動サービスの提供を検討する考えは。

答 村上地区のまちなか循環バスとせなみ巡回バスは、市民の利用が多

これって公平？
地域公共交通利用料金
自宅 ⇒ 受診医院
100円 ⇔ 1,200円
12倍の格差

利用者負担は同じ市民として、限りなく公平に近いものであるべき



鈴木 好彦 議員

い市役所や中央図書館といった市の公共施設前に停留所を設置し運行している。他の地区の公共施設を結ぶ路線の有効性は、市民ニーズを調査し、バス事業者と検討を進めたい。

問 これまでの経過を踏まえ事業評価と利便性向上に向けての計画は。

答 現在の計画における事業は、村上地域公共交通活性化協議会で評価・検証を行ってきた。これまでの交通事情の変化に対応するため、市民ニーズの調査や実証実験などを行い、代替の手段を構築するなど市民の日常の足を守る視点で事業を実施してきた。

今後、新たな地域公共交通網形成計画において、持続可能なプランを明らかにし、確実に目標を達成するための取り組みを進めていく。

健康寿命の延伸を

問 新型コロナウイルス感染症対策に対応した避難所運営マニュアルの整備状況と運用は。

答 現在、国の感染予防ガイドラインに応じた避難所運営マニュアルの整備を進め、学校施設は、3密を避けるため、体育館だけではなく、教室も避難所として開放し、1人当たりのスペースを確保できるように具体的な協議を開始している。運営面では、検温、消毒、定期的な換気を行うなど体制の見直しを行っており、避難所での感染予防対策を確保した上での運営は実施可能である。

問 高齢者の健康づくりは、健康寿命の延伸につながるかと考えるが、その活動や支援体制の面で、老人クラブ



鈴木 一之 議員

活動が重要である。また、転倒予防教室等も大切な役割を果たしていると考えるが、その実情は。

答 会員の高齢化が進み、加入率の低下も見られるが、高齢者がボランティア活動や教養活動、健康づくり活動に参加することで、健康寿命の延伸につながっている重要な組織であると認識しており、健康づくりや単位クラブ、老人クラブ連合会の運営について支援を行っている。転倒予防教室は、身近な町内・集落の集会所等を会場に、介護予防に取り組める場として市内90カ所で開催しており、身体機能の維持だけではなく、社会参加、通いの場としても、大事な地域資源の一つとして市民が主体となった取り組みを行っている。



いきいき健康づくりの場

ジャスプラに期日前投票所を



姫路 敏 議員

問 4月の市議会議員一般選挙は、新型コロナウイルスの影響もあり、投票率が59・76%と低迷したが、対策は行ったのか。

答 3密を避け、当日投票所に有権者が集中しないように、4月13日から、防災無線を使い積極的に期日前投票の呼びかけを行った。

問 選挙公報が配られたが、この選挙公報の目的は何であるのか。また、いつ市民に配られたのか。

答 選挙公報は有権者に候補者の政見や公約を知らせることを目的としている。配布は市報と一緒に15日から16日にかけて行った。

問 それなら13日から15日にかけて期日前投票所に足を運んだ有権者は、大切な選挙公報を見ることがない



新型コロナウイルス感染症対策を実施した期日前投票所

まま投票を促されたことになる。期日前投票所を告示日翌日から開設するのは早いのではないかと。

答 指摘については今後選挙管理委員会にて検討をしていく。

問 今まで期日前投票所が、本庁と各支所の5カ所に設置されているが、これからの選挙は投票所に有権者を呼ぶというよりも、人の集まる場所に投票所を設置するという考え方で臨むべきである。ジャスプラ・原信・ウオロクさんなどに期日前投票所を設置すると投票率のアップにもつながると思うがいかがか。

答 提案については、今後選挙管理委員会にて検討をしていく。

活気ある村上市を取り戻す

問 村上市が打ち出す、第2次経済対策の助成申請状況は。

答 商工会議所および各商工会が発行する村上市元気づくり飲食券は、6月10日を申込期限とし5000セットを販売することとしており、4502世帯、8451セットの申し込みがあった。また、飲食券の次に二段階で実施予定の村上市元気づくり商品券は、7月10日を申込期限とし、7月15日から販売を予定している。村上市3密解消対策応援プロジェクト事業補助金は、6月10日現在で9件の申請を受理しており、新潟県でも「二密対策支援金」制度



地域経済の活性化を

を実施し、6月30日から7月31日まで申請を受け付けることである。村上市観光早期回復応援事業は、第1段階として市内17施設の宿泊プランに、新潟県民向け割引の実施をしている。6月末まで10000人分を予定しているが、6月10日現在で472件の予約を受け付けている。

問 イベント等の開催基準について、終息状況を見据えて、伝統文化やスポーツ大会などのイベント実施について今後の考え方は。

答 国および県の基本的対処方針に基づいたガイドラインを定め、開催の可否を判断している。全国的、広域的な催しは8月1日までは自粛をお願いする状況であるが、現在各団体から事業実施のガイドラインが示されているので、それぞれの行事については、個別の判断となる。



河村 幸雄 議員

高校生の県内への就職状況は

問 村上市の堆朱産業の振興について、伝統的工芸品である村上木彫堆朱の普及促進を今後どのように進めていくのか。

答 市独自の補助金として村上木彫堆朱後継者育成支援事業補助金を創設し、後継者の育成にも努めてきた。今後も村上堆朱事業協同組合の主体的な取り組みをサポートし、引き続き村上木彫堆朱の普及に取り組んでいく。

問 県内企業への就職状況について、今年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で就職活動は様変わりし、首都圏の就職をやめ地元へ切り替えた



村上木彫堆朱の普及促進を(村上木彫堆朱会館)



山田 勉 議員

ケースもあると聞けが、県内企業へ就職した高校生はどのくらいか。

答 求職希望者は65人、県内就職者は60人、県外就職者は5人であった。今後も、地元へ就職を希望する若者が増えるよう雇用促進を図るため、関係機関と連携しながら雇用対策に努めていく。

問 人口減少対策は、地域経済の活性化と雇用対策が重要であり、企業誘致を行い、雇用の場の拡大が必要だと思いが、市長の考えを伺う。

答 移動制限が解除された際には、感染拡大の防止と社会経済活動の両立を図りながら、誘致活動を進めていく考えである。さらに本市企業誘致の環境整備を図るためにも、日本海沿岸東北自動車道の早期整備に向けた取り組みを進めていく必要があると考えている。

屋内の遊び場の整備を急げ

問 小学校の統廃合により空き校舎となった旧神納東小学校の利活用について進捗状況と今後の方針は。

答 天候に左右されない屋内で遊べる遊具設備の設置を考えており、多くの方に利用できる施設整備を目指し、引き続き検討していく。

問 完成後、指定管理等で運営すると思いが、施設の計画段階から指定管理を受ける民間の方等を検討委員会のメンバーに入れると、運営しやすく、また、利用しやすいすばらしい施設ができるのではないかと。

答 色々な意見が反映されるのが大切だと思つ。また、これまでのノウハウを持つている識者のコンサルティングも必要と思つ。多様な意見を集約する形が成



木村 貞雄 議員



2級河川蘆川下流(布部・駒橋上流)の早急な堤防整備を

功への近道と考えている。

問 2級河川蘆川の下流(布部地区)の護岸が崩壊した部分は、今年の3月に原状復旧された。「駒橋」上流部の田んぼへ土砂が流れ込んだ部分の堤防の整備を新潟県へ要望をしてほしいがいかがか。

答 本市では市道岩沢・布部線(天王橋)下流から「駒橋」上流までの約650mの区間を、新潟県に対して護岸整備の要望を行ってきた。また、昨年度で解散した村上市河川整備促進協議会でも、河川改修の促進を図ってきた。今年度、新たに設立した村上市県土木事業整備促進協議会でも、引き続き要望活動を継続していく。

緊急通報装置の条件緩和を



富樫 雅男 議員

問 一人暮らしの要配慮高齢者、重度障がい者等の方を対象に貸与されている緊急通報装置について、近年の利用実態と、ご意見、ご要望について伺う。

答 貸与件数は令和2年6月1日時点で91台である。利用者からは、感謝の言葉をいただいております、喜ばれていると理解している。

問 貸与条件である要配慮者とは要介護3以上を想定したもののか。

答 介護認定が判断の基準ではなく、緊急時に適切な対応が困難な方が対象であり、心疾患等による場合も含まれる。

問 新型コロナウイルス感染症に感染した場合、高齢者の死亡率が急激に高くなるという統計データがある。

一人暮らしの高齢者が増えており、外出自粛の中では離れて暮らすご親族の方の不安も高まる。また、近隣市町の貸与条件と比較して、村上市の条件の厳しさが際立っている。大幅な条件緩和について考えを伺う。

答 運用状況を見ると、実際に通報があったケースでは、重篤な状況による案件は意外と少ないが、主治医と相談いただき、必要と認められれば申し出て欲しい。さらに、この緊急通報システムの活用を市民の皆様

に伝えられているのかも含めて検証する。認定のハードルが非常に高い実態を認識したので、改善が図られるように取り組んでいきたい。



緊急通報装置

身近な減災対策の取り組みは



点検・修繕が必要な消火栓

問 減災には地域住民との連携、協力が重要なことから、各集落に自主防災組織の設立をお願いし、火災時の初期消火や自然災害時の避難など災害初動時に大きな役割を担っている。各集落内に設置してある消火栓の日常の点検作業は誰がどのような方法で実施しているのか。

答 消防団が、各部において月に1回程度、機械器具点検に併せ実施している。また、消防署においても随時水利点検を実施している。点検作業は、ハンドル操作に注意をしながら水が出るのを確認するよう消防団員に周知したい。

問 自主防災組織への補助金は、補助率を2分の1として、設立時に5万円、2年目以降は2万円を上限としている。見直しについて、以前一般質問をしたが、その後の状況について伺う。

答 災害時の避難方法等が社会情勢により変化している。自主防災組織の役割についても、新たな視点を捉えて、その体制を構築していくことが必要であり、支援の在り方について、改めて検討を進めていく。

問 イノシシ被害の対策として猟友会メンバーを対象に「わな猟」講習会を開催すべきと思うが。

答 今年度、新たな取り組みとして、猟友会会員等捕獲従事者を対象に、専門家を講師に「イノシシ捕獲技術向上研修会」を計画している。



本間 善和 議員

コロナ禍を見据えた諸施策

問 児童・生徒の心身への影響と今後の予防対策については。

答 学習の遅れや部活動の中止、家族間の悩みなど、臨時休業の影響は大きかった。今後は授業の進度を急ぐだけでなく、全教職員で児童・生徒の見守りを丁寧に行う。また、感染リスクを低減しながら、授業や部活動、学校行事など、様々な場面でやりがいや満足感を得られる指導をしたい。

問 学校再開後、新型コロナ関係でストレスを抱えている子、あるいは休んでいる子の状況は。

答 コロナの影響かは分からないが、休んでいる子はいる。また、休業の影響で家庭的な不安や友人関係で担任や養護教諭へ相談に来る子もいる。



今後進展するオンライン授業



高田 晃 議員

問 新型コロナウイルス感染の恐怖心から来る差別や恣意的な行動等への教育が必要では。

答 差別や偏見、いじめを見逃すことなく、そのような言動に同調しない児童・生徒の育成に取り組んでいく。

問 オンライン授業について、ギガスクール構想が前倒しになり、1人に1台の端末が配備されるが、家庭での環境整備をどうするのか。

答 調査の結果17・3%の家庭でインターネット環境が整っていない。今後、整備方法や通信費等の対策を検討していく。

全国市議会議長会・北信越市議会議長会 永年勤続議員表彰受賞

全国市議会議長会および北信越市議会議長会から、大滝国吉議員が副議長表彰および議員在職20年以上の特別表彰を、佐藤重陽議員が議員在職25年以上の特別表彰を受賞しました。



佐藤 重陽 議員

大滝 国吉 議員

議会中継は パソコン・スマートフォンで

村上市議会では、インターネットで議会中継の動画配信を行っています。本会議当日は生中継、録画中継は、本会議終了後概ね5日後（土、日曜日、祝日を除く）からご覧いただくことができます。（新型コロナウイルス感染拡大防止のため、傍聴をできる限りお控えいただき、議会中継をご利用ください。）



村上市 議会中継
<https://www.city.murakami.lg.jp/site/shigikai/gikai-chukei.html>



委員会の審査報告

◎は委員長
○は副委員長

総務文教

◎小杉 武仁 ○河村 幸雄
渡辺 昌 木村 貞雄
本間 善和 高田 晃
佐藤 重陽

◆消防ポンプ自動車(CD・I型) 購入契約の締結について

問 近隣市町村すべて同じ業者による落札で、仕様・規格とも同じものの落札となっていますが、指名競争入札者6社の入れ替わりは今までなかったのですか。

答 業者の中で指名実績等を考慮し6社を指名しました。6社に固定しているわけではありませんが、消防車両を扱える業者があまりないのも現状で、情報収集をしながら対応する業者がいれば入れ替えも考えていきます。

問 今回の購入で全ての分署に水槽付ポンプ自動車の配備となるわけですが、今まで泡方式による消火活動の実績は

ありますか。

答 タンク水の使用は随時行っていますが、泡方式による消火活動については、放水による消火活動を停止し、鎮圧状態になってから使用することとなります。

事例では、車両火災で化学消防車が到着する前に使用した実績があります。

コミュニティ助成事業の申請は

◆消防団消防用ポンプ積載車及び小型動力ポンプ購入契約の締結について

問 車両の小型化は、消防団員の人員減少が影響しているのですか。

答 消防団との意見交換における要望により検討していますが、とりわけ団員の減少が理由とは考えていません。

問 消防団の再編成の

中において、車両数などの検討は進んでいますか。

答 消防団の再編計画は進めています。団員定数が確定しましたら、配置によっては車両が余ってくることから、車両も減らす計画になると考えています。

2年度一般会計補正予算

【歳入】

・繰入金

問 森林環境整備基金からの繰り入れを新規計上する旨の

説明ですが、具体的な内容は。

答 航空レーザー撮影については当初予算に計上していませんが、これを行う協議会への負担金として新潟市と村上市が負担するものであり、森林環境譲与税を原資とするその基金から、今回400万円を繰り入れするものです。

【歳出】

・総務費

問 コミュニティ助成事業の申請件数の内訳は。

答 一般コミュニティ助成事業

・教育費

問 中学校管理経費では、村上第一中学校で、強風のために倒れた樹木と同列の残った樹木の伐採経費との説明でありましたが、他校でも危険な樹木がないか把握するよう努めるべきでは。

答 各学校や教育事務所とも連携し、情報収集に努めながら適切に対応します。

・諸支出金

問 当初の基金積立に関する目標があったはずですが、基金費の減額の理由は。

答 森林環境譲与税が増額されますが、使途が林業関連に限られることから、航空レーザーについては当初実施できるか定かではなかったため、積み立てる計画としていましたが、この事業が実施できることになったため、減額するものです。

◆請願 1件

以上を中心に審査しました。

問 コミュニティ助成事業については毎年申請件数も多いですが、効果や実績について追跡調査は実施していますか。

答 調査は実施していませんが、今後検討していきます。



消防ポンプ自動車(CD-I型)

市民厚生

◎長谷川 孝 ○鈴木 一之
 鈴木 好彦 上村 正朗
 富樫 雅男 稲葉久美子
 鈴木いせ子

◆公の施設に係る指定管理者の指定についてへむらかみ

病児保育センターへ

問 共同事業体ということですが、職員の所属先はどうなりますか。

答 共同事業体の代表法人であります学校法人北都健勝学園に所属することになります。

問 万が一損害賠償による事故があった場合、共同事業体の責任所在は。

答 指定管理者の責に帰する場合も考えられますので、共同事業体で賠償責任保険の契約をします。

問 会計は独立した会計なのでしょつか。

答 特別会計をつくるのではなく代表法人が全体の事業の中で、区別して行うと聞いています。

問 定員と対象年齢は。

答 定員は6人です。対象年

齢につきましては、生後6カ月から小学校6年生までとなります。

問 職員の配置基準は。

答 利用児童がおおむね10人につき看護師1人、利用児童がおおむね3人につき、保育士1人の配置が基準となっております。常時、看護師1人と保育士2人を配置し、職員の勤体管理および人員調整については、共同事業体が行います。

が、あらかじめ病児保育センターを例にすると、協定書に基づき、年3回であり、7月、10月、1月に行い、年度末に精算を行っています。

問 むらかみ病児保育センターに先駆けて運営され、参考とすべきあらかじめ病児保育センターの2年間の指定管理料の年額は。

答 指定管理料は、平成30年度1339万7155円、令和元年度1375万6708

円で、いずれも精算額です。
問 2年間の人件費の積算額と精算額は。
答 積算額は、平成30年度1236万1千円、令和元年度1238万1千円です。精算額は、平成30年度1038万4千円、令和元年度1046万7千円です。

問 介護基盤整備事業費補助金は1床あたり100万円以上かかるわけですが、この事業の詳細な内容は。
答 山北徳洲会病院の療養病床60床を来年4月から介護医療院に転換するもので、医療療養病床30床については、県の直接の補助金で介護医療院へ転換されますが、介護療養病床30床を介護医療院に転換するための市補助金です。

問 職員の配置数は。
答 看護師1人、保育士4人となっております。

問 報道では、肴町病院についても介護医療院へ転換することですが、いつ頃になりますか。
答 来年度から始まる第8期介護保険事業計画の中で転換したいと聞いています。

安心安全な子育て支援施設へ

問 利用方法などの周知方法は。

答 ホームページや市報で行っていきます。

問 財源の内訳と支払い・精算の時期は。

答 財源は子ども子育て支援交付金で、国が3分の1、県が3分の1、市が3分の1を負担するといったものです。支払い方法については、双方が締結する協定で定めるとなっています



「むらかみ病児保育センター」が開設される新村上総合病院

問 監査はどこができることになってくるのですか。
答 市が行い、年2回連携協議での事業報告や適宜の施設巡回を実施して気付いたことを指導しています。

◆2年度特別会計補正予算

◆介護保険特別会計

以上を中心に審査しました。

2年度一般会計補正予算

【歳入】

・県支出金

経済建設

◎川崎 健二 ○川村 敏晴
 姫路 敏 山田 勉
 大滝 国吉 菅井 晋一
 尾形 修平

2年度一般会計補正予算

〔歳出〕

・農林水産業費

問 中山間地域等直接支払交付金経費で、柵田地域指定の申請をしたのは、高根と荒沢の2集落だけですが、他集落から申請はなかったのですか。

答 説明会を開催しましたが、要望がありませんでした。

問 柵田地域指定の申請をするメリットとデメリットは。

答 10アール当たり1万円が中山間地域等直接支払交付金に加算されます。高根集落は約640万円、荒沢集落は約180万円の加算となり、この経費を活用して共同活動等が行えます。しかし、加



柵田地域指定の申請をした高根集落の柵田

柵田地域指定のメリットは

算を受けるためには、新たな活動計画の作成や協議会の立ち上げなどの手間がかかるため、要望が少なかったのではないかと思います。

問 柵田地域指定の申請が積極的にできるような支援体制が必要では。

答 始まったばかりの制度ですので、引き続き集落に周知をし、できる限り多くの集落に取り組みをしてもらうように働きかけていきます。

問 新潟県スマート林業推進協議会負担金は、本市と新潟市の2市が手を挙げているとのことですが、本市の負担金は2700万円、総事業費はいくらですか。

答 本市の事業費は3735万円であり、総事業費は5265万円です。

問 庁用器具購入費について、朝日シルクフラワー制作工房のエアコンの整備とのことですが、これは指定管理施設で

するので、50万円以下の修繕は事業者が対応すべきものではないですか。

答 この朝日シルクフラワー制作工房との施設管理協定書では、5万円以上の修繕費は市が負担するとなっています。

問 新村上総合病院の周辺道路に防犯灯を設置する工事について、防犯灯は幾つ設置されますか。

答 施工延長が400mあり、防犯灯は10本設置されます。

2年度事業会計補正予算

◆簡易水道事業会計

問 落雷による建物損害に対する修繕ですが、共済金が入ってくる前に行うのですか。

答 修繕については、業者に依頼して修繕済です。建物総合損害共済の災害共済金については、建物の所有・管理者または使用者に支払われるものであり、物件等の復旧を

ればよいのか検討していきま

問 落雷から修繕完了までの内容を教えてください。

答 落雷が発生したのは3月19日で、その後調査をし、4月15日に発注、6月4日に修繕が完了しました。

問 修繕が完了するまでの間は、施設には支障がなかったのですか。

答 施設管理をしている業者で、タイマー設定で仮設の運転管理をしていました。

問 共済金の手続きが終わり、金額が確定したのはいつですか。

答 金額については、修繕が完了したばかりですので、これから請求書をいただき、共済とやりとりをします。

以上を中心に審査しました。

問 修繕は緊急に行うべきですが、修繕をする前に歳出の補正を行い、共済の保険金が入った時に、歳入について補正するのが本来の手続きではないですか。

答 緊急性を要しているという点でもありますが、共済の対象物件でもありますのでそのような形になっていますが、今後執行する上でどうあ

令和2年第2回定例会 議決結果

令和2年第2回定例会が、6月9日から6月29日までの21日間の会期で開催され、市長側提案57件、議会側提案の請願1件、議員発議3件を議決し、閉会しました。

議案審議結果（網掛けの議案は次ページに賛否を掲載しています。）

議案番号	事 件 名	結 果	表 決	議案番号	事 件 名	結 果	表 決
請願 第2号	30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書の採択を求める請願書	採択	全会一致	議第82号	専決処分の承認を求めることについて（専第15号 村上市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例制定について）	承認	全会一致
—	常任委員の辞任について	※1	簡易	議第83号	専決処分の承認を求めることについて（専第14号 村上市国民健康保険税条例及び村上市介護保険条例の一部を改正する条例制定について）	承認	全会一致
議員発議 第8号	30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書の提出について	原案可決	全会一致	議第84号	専決処分の承認を求めることについて（専第16号 村上市下水道条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例制定について）	承認	全会一致
議員発議 第9号	新たな過疎対策法の制定に関する意見書の提出について	原案可決	全会一致	議第85号	専決処分の承認を求めることについて（専第17号 村上市集落排水処理施設条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例制定について）	承認	全会一致
議員発議 第10号	村上市議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致	議第86号	専決処分の承認を求めることについて（専第18号 村上市下水道条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例制定について）	承認	全会一致
議第58号	村上市副市長の選任について（忠 聡：再任）	原案同意	賛成多数	議第87号	専決処分の承認を求めることについて（専第19号 村上市簡易水道条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例制定について）	承認	全会一致
議第59号	村上市農業委員会委員の任命について（大野 章：再任）	原案同意	全会一致	議第88号	専決処分の承認を求めることについて（専第23号 村上市介護保険条例の一部を改正する条例制定について）	承認	全会一致
議第60号	村上市農業委員会委員の任命について（村山 美恵子：再任）	原案同意	全会一致	議第89号	専決処分の承認を求めることについて（専第5号 令和元年度村上市一般会計補正予算（第12号））	承認	全会一致
議第61号	村上市農業委員会委員の任命について（稲葉 浩之：再任）	原案同意	全会一致	議第90号	専決処分の承認を求めることについて（専第6号 令和元年度村上市土地取得特別会計補正予算（第2号））	承認	全会一致
議第62号	村上市農業委員会委員の任命について（佐藤 裕介：新任）	原案同意	全会一致	議第91号	専決処分の承認を求めることについて（専第7号 令和元年度村上市情報通信事業特別会計補正予算（第2号））	承認	全会一致
議第63号	村上市農業委員会委員の任命について（石山 章：再任）	原案同意	全会一致	議第92号	専決処分の承認を求めることについて（専第8号 令和元年度村上市蒲萄スキー場特別会計補正予算（第1号））	承認	全会一致
議第64号	村上市農業委員会委員の任命について（齋藤 文夫：再任）	原案同意	全会一致	議第93号	専決処分の承認を求めることについて（専第9号 令和元年度村上市国民健康保険特別会計補正予算（第3号））	承認	全会一致
議第65号	村上市農業委員会委員の任命について（阿部 正一：再任）	原案同意	全会一致	議第94号	専決処分の承認を求めることについて（専第10号 令和元年度村上市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号））	承認	全会一致
議第66号	村上市農業委員会委員の任命について（板垣 栄一：再任）	原案同意	全会一致	議第95号	専決処分の承認を求めることについて（専第12号 令和2年度村上市一般会計補正予算（第1号））	承認	全会一致
議第67号	村上市農業委員会委員の任命について（遠山 久夫：再任）	原案同意	全会一致	議第96号	専決処分の承認を求めることについて（専第20号 令和2年度村上市一般会計補正予算（第2号））	承認	全会一致
議第68号	村上市農業委員会委員の任命について（遠藤 俊樹：再任）	原案同意	全会一致	議第97号	専決処分の承認を求めることについて（専第21号 令和2年度村上市一般会計補正予算（第3号））	承認	全会一致
議第69号	村上市農業委員会委員の任命について（大倉 毅：新任）	原案同意	全会一致	議第98号	専決処分の承認を求めることについて（専第13号 令和2年度村上市国民健康保険特別会計補正予算（第1号））	承認	全会一致
議第70号	村上市農業委員会委員の任命について（船山 寛：再任）	原案同意	全会一致	議第99号	専決処分の承認を求めることについて（専第22号 令和2年度村上市国民健康保険特別会計補正予算（第2号））	承認	全会一致
議第71号	村上市農業委員会委員の任命について（本間 裕一：再任）	原案同意	全会一致	議第100号	消防ポンプ自動車（CD-I型）購入契約の締結について	原案可決	全会一致
議第72号	村上市農業委員会委員の任命について（本間 サヨ子：再任）	原案同意	全会一致	議第101号	消防団消防用ポンプ積載車及び小型動力ポンプ購入契約の締結について	原案可決	全会一致
議第73号	村上市農業委員会委員の任命について（佐藤 健吉：再任）	原案同意	全会一致	議第102号	村上市税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致
議第74号	村上市農業委員会委員の任命について（富樫 与志栄：新任）	原案同意	全会一致	議第103号	村上市手数料条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致
議第75号	村上市農業委員会委員の任命について（佐藤 昌夫：新任）	原案同意	全会一致	議第104号	公の施設に係る指定管理者の指定について（むらかみ病児保育センター）	原案可決	全会一致
議第76号	村上市農業委員会委員の任命について（菅原 隆雄：再任）	原案同意	全会一致	議第105号	令和2年度村上市一般会計補正予算（第4号）	原案可決	全会一致
議第77号	村上市農業委員会委員の任命について（加藤 孝平：再任）	原案同意	全会一致	議第106号	令和2年度村上市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決	全会一致
議第78号	村上市農業委員会委員の任命について（斎藤 博：再任）	原案同意	全会一致	議第107号	令和2年度村上市簡易水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決	全会一致
議第79号	専決処分の承認を求めることについて（専第3号 村上市税条例等の一部を改正する条例制定について）	承認	全会一致	議第108号	令和2年度村上市一般会計補正予算（第5号）	原案可決	全会一致
議第80号	専決処分の承認を求めることについて（専第4号 村上市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について）	承認	全会一致				
議第81号	専決処分の承認を求めることについて（専第11号 村上市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について）	承認	全会一致				

※1 議長である三田敏秋議員から総務文教常任委員会委員を辞任したい旨申し出があり、議会においてこれを許可しました。

各議員の賛否

議案審議結果のうち、賛否が分かれた等の網掛けの議案について、議員の賛否公表します。

◎：会派の代表者 *：会派の経理責任者

議案番号	鷲ヶ巣会				新政村上				清流会			高志会		新風会		姫路 敏	渡辺 昌	稲葉久美子	富樫雅男	菅井晋一	上村正朗	賛否結果		
	◎大瀧国吉	*鈴木いせ子	本間善和	河村幸雄	◎長谷川孝	*佐藤重陽	山田勉	木村貞雄	◎川崎健二	*鈴木好彦	※1三田敏秋	◎尾形修平	*小杉武仁	鈴木一之	◎川村敬晴							*高田晃	賛成	反対
議第58号					※2						-				※2								17	4

※1 議長は地方自治法第116条の規定により表決に参加しません。

※2 表決の方法を無記名投票としたことから賛否の表示を行うことができません。

請願の審議結果

件名	請願者	紹介議員	付託委員会	審議結果
30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書の採択を求める請願書	新潟県教職員組合村上市岩船郡支部 執行委員長 五十嵐 雅人	鈴木 一之	総務文教 常任委員会	採択

※請願は本会議で採決が行われ、全会一致または賛成多数の場合、採択されます。

陳情の審査結果

件名	陳情者	所管委員会	審議結果
厚生労働省による「地域医療構想」推進のための公立・公的病院の「再編・統合」に抗議し、地域医療の拡充を求める陳情書	新潟県社会保障推進協議会 会長 五十嵐 修	市民厚生 常任委員会	意見の一致を見なかった
陣痛並びに病児の緊急通院時にタクシー料金補助制度確立の陳情	村上ohanaネット 代表 渡辺 ひろみ	市民厚生 常任委員会	願意了承
新型コロナウイルスに立ち向かう医療従事者の方々への支援に関する会長声明	新潟県弁護士会 会長 水内 基成	総務文教 常任委員会	意見の一致を見なかった

※陳情は所管常任委員会の協議会で審査され、常任委員全員の了承で、願意了承となります。

意見書

- 30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書
- 新たな過疎対策法の制定に関する意見書

以上の意見書が第2回定例会で可決され、関係行政庁に送付されました。

副市長が 決まりました

任期満了により、議会で同意されました。

(任期：令和2年9月1日～
6年8月31日)



ちゅう さとし
忠 聡氏
(再任)

監査委員が 決まりました

5月22日開催の第2回臨時会で、議会選出の監査委員として、議会で同意されました。

(任期：令和2年4月27日～
6年4月26日)



わたなべ まさる
渡辺 昌議員
(新任)

選挙管理委員会委員と同補充員が決まりました

5月22日開催の第2回臨時会で、次の方が議会で同意されました。(任期：令和2年6月2日～6年6月1日)

【選挙管理委員会委員】



なるさわ いたる
鳴澤 到氏
(荒川地区・新任)



さいとう まこと
斎藤 誠氏
(山北地区・再任)



むしゅ ひでお
武者 秀雄氏
(神林地区・再任)



いとう ただあき
伊藤 正智氏
(村上地区・新任)

【選挙管理委員会委員補充員】

ほんま きよし
本間 清氏(山北地区)

たじま いちろう
田島 一郎氏(荒川地区)

いたがき けいいち
板垣 恵一氏(朝日地区)

こさぎ かずや
小杉 和也氏(村上地区)



広報特別委員会委員が
おじゃましました！

住めば都

い くち ま さ き
井 口 将 希 さん (荒島)



村上市に移住して早いもので丸8年が経過しました。

住めば都と言いますが、年々言葉の意味を肌で感じており、今ではすっかり新潟県人として何不自由なく生活を送っています。

引っ越ししてくるまでは東京で暮らしており、結婚を機に妻の地元である村上市荒島に移住を決断しました。私自身、東京生まれ、東京育ちで不安は大きかったものの、骨を埋める覚悟でした。

ただ、移住当初は仕事もプライベートも思い描いていたものとはまるで違う生活に戸惑うばかり

でした。特に仕事では挫折の連続で、心は折れかけていましたが何とか家族のためにと歯を食いしばり、少しずつではありますが仕事も生活も自信を持てるようになりました。

地域の方々も温かく、近所の方からはバーベキューに誘っていただくなど、東京では経験のなかった「ご近所付き合い」も新鮮さを感じています。

まだまだ未熟ではありますが、仕事を通じ少しでも地域に貢献し、家族みんなが元気に過ごせるよう日々精進していきたいと思ひます。

「むらかみ出前講座」募集しています



むらかみ出前講座として行われた村上小学校
6年生の模擬議会

市議会では、市民の皆さんの生活にかかわる重要な事項を議論する場である市議会の仕組みと役割について説明しています。ぜひご活用ください。

- 内 容 市議会の役割や仕組みについて
※議場などの見学も可能です。
- 対 象 町内・集落、学校、企業など
- 時 間 1時間程度(日中・夜間も可能です。)
- 人 数 概ね10人以上の団体
- 費 用 無料
- 申し込み 議会事務局 (TEL/FAX: 53-3219)

令和2年 第3回定例会のお知らせ(予定)

8月18日(火)	請願・陳情の提出期限(正午まで)
9月2日(水)	定例会初日(本会議)
7日(月), 8日(火), 9日(水), 10日(木)	一般質問(本会議)
11日(金), 14日(月)	総務文教常任委員会 一般会計予算・決算審査特別委員会
15日(火), 16日(水)	市民厚生常任委員会 一般会計予算・決算審査特別委員会
17日(木), 18日(金)	経済建設常任委員会 一般会計予算・決算審査特別委員会
25日(金)	一般会計予算・決算審査特別委員会
30日(水)	定例会最終日(本会議)

*この日程は変更されることがあります。
*開会時間は午前10時です。